



21世紀、むし歯は「予防」という名の「治療」をする時代です

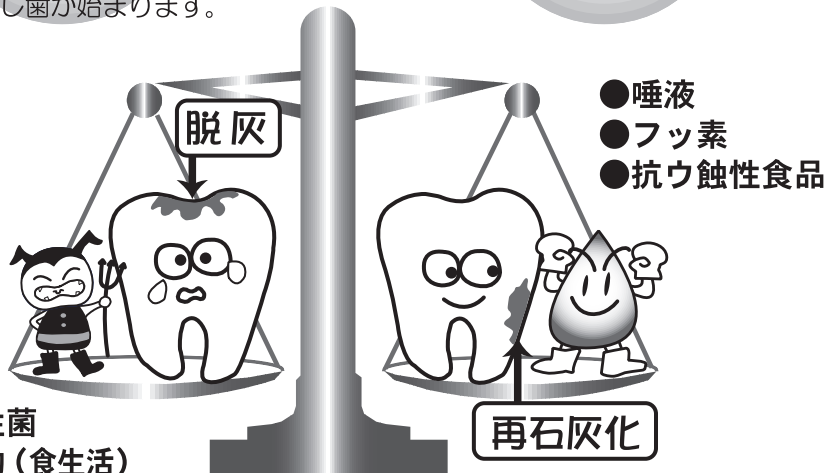
一昔前まで、むし歯は削って治すのが治療でした。でも今では、むし歯になる原因や仕組みがわかってきてむし歯にならないようにできます。上手に歯医者さんとお付き合いして、むし歯のないお口で一生を快適に過ごしましょう。

■むし歯になるメカニズム

私たちの口の中では、歯を溶かす作用（脱灰）と歯を守る作用（再石灰化）が行われていて、このバランスがとれていれば歯は健康です。ところが何かの原因で歯を溶かす作用が強くなると、歯の表面からカルシウム分がどんどん溶け出してむし歯が始まります。

■新しい予防の考え方

かかり始めたむし歯が本格的なむし歯になるまでには、思いのほか時間がかかります。その間に歯を守る作用を強くし再石灰化を促す適切な治療をすれば、むし歯の進行を止め元の状態を回復させることができます。



- う蝕原性菌
- 炭水化物（食生活）

■むし歯と個人差

同じ生活をしていてもむし歯になる人とならない人がいますが、これは口の中の条件が異なるからです。歯を溶かす作用を強める条件はいくつかあり、この条件への反応には個人差があります（カリエスリスクといいます）。まずは口の中の条件を調べる検査（カリエスリスク検査）を受けて、あなたがどんな条件の持ち主かを知りましょう。

■予防プログラムとその実践

これからの時代は、「予防から健康増進を目指す時代」です。歯科医院では、様々な検査結果をもとに、患者さんの生活全体を総合的に判断してその人に合った予防プログラムをたてます。私たち歯科の専門スタッフは、定期的な検診を通じて、これらの予防プログラムがうまく行われるよう患者の皆様をサポートします。

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

7 2001年 月号



夏がやってきました。今年の7月で当医院も12歳となりました。内装設備とも少しずつガタがきています。そろそろ改装をという案もあります。そこで皆様にはお願いです。改装時には皆様のご意見も参考にさせていただきますので、ご要望ご意見をどしどしお寄せください。また、アンケートをお願いすることになるかもしれませんが、その節はよろしくお祈いします。

さて一方、年齢を重ねるに連れ、ふつうの方より健康に人一倍注意している私たちスタッフですが、ついにはドクターにガタが出始めてしまいました。皆様に病気による欠勤などでご迷惑のかからないよう、これからも努めてまいります。皆様もくれぐれもご自愛ください。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

☆ 診療日変更のお知らせ ☆

- 7月19日(木)..... 午後休診
- 7月20日(金)~22日(日)… 連休
- 8月12日(日)~19日(日)… 夏期休診
- 8月23日(木)..... 診療します
- 8月24日(金)..... 休診



〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F
☎ 03-5699-8888